

# ダフニークールコンセントA

作成日: 2019/12/02

改訂日: 2021/01/21

バージョン: 1.00

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : ダフニークールコンセントA

#### 会社情報

会社名 出光興産株式会社  
住所 100-8321 東京都千代田区大手町一丁目2番1号  
電話番号 03-3213-3143  
FAX番号 03-3211-5343  
緊急電話番号 03-3213-3143  
整理番号 32634005

#### 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 界面活性剤

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

物理的危険性	爆発物	区分に該当しない	
	可燃性ガス	区分に該当しない	
	エアゾール	区分に該当しない	
	酸化性ガス	区分に該当しない	
	高圧ガス	区分に該当しない	
	引火性液体	区分に該当しない	
	可燃性固体	区分に該当しない	
	自己反応性化学品	区分に該当しない	
	自然発火性液体	区分に該当しない	
	自然発火性固体	区分に該当しない	
	自己発熱性化学品	分類できない	
	水反応可燃性化学品	区分に該当しない	
	酸化性液体	区分に該当しない	
	酸化性固体	区分に該当しない	
	有機過酸化物	区分に該当しない	
	金属腐食性化学品	分類できない	
	鈍性化爆発物	区分に該当しない	
	健康有害性	急性毒性 (経口)	分類できない
		急性毒性 (経皮)	分類できない
急性毒性 (吸入: 気体)		区分に該当しない	
急性毒性 (吸入: 蒸気)		分類できない	
急性毒性 (吸入: 粉じん、ミスト)		分類できない	
皮膚腐食性/刺激性		分類できない	
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 1	

# ダフニークールコンセントA

改訂日: 2021/01/21 バージョン: 1.00

	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
	誤えん有害性	分類できない
環境有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	区分 2
	水生環境有害性 長期 (慢性)	分類できない
	オゾン層への有害性	分類できない

絵表示 (GHS JP)



GHS05

注意喚起語 (GHS JP)

: 危険

危険有害性 (GHS JP)

: 重篤な眼の損傷 (H318)  
水生生物に毒性 (H401)

注意書き (GHS JP)

安全対策

: 環境への放出を避けること。(P273)  
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)

応急措置

: 飲み込んだ場合: 気分が悪いときは医師に連絡すること。(P301+P312)  
皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。(P302+P352)  
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)  
直ちに医師に連絡すること。(P310)

保管

: 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。(P403+P233)

廃棄

: 内容物/容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 化学物質

名前	濃度 (%)	官報公示整理番号		CAS 番号
		化審法番号	安衛法番号	
ポリオキシエチレントリデシルエーテルフオスフェート	≥ 94	(7)-126	既存扱い	9046-01-9
ポリオキシエチレントリデシルエーテル (未反応物)	4.1	(7)-97	既存扱い	24938-91-8

危険有害成分

: ポリオキシエチレントリデシルエーテル

## 4. 応急措置

応急措置

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
必要に応じて医師の診察を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹼で洗うこと。  
必要に応じて医師の診察を受ける。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。  
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
直ちに医師の診察を受ける。  
必要に応じて医師の診察を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

**急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状**

- 症状/損傷 眼に入った場合 : 眼に重度の損傷を与える。

**5. 火災時の措置**

- 適切な消火剤 : 乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素、乾燥砂、水噴霧
- 使ってはならない消火剤 : 情報なし
- 火災危険性 : 燃焼時:一酸化炭素、二酸化炭素を放出する。
- 火災時の危険有害性分解生成物 : 不完全燃焼によって、危険な一酸化炭素、二酸化炭素、その他の有毒ガスを放出する。
- 消火方法 : 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。
- 消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。  
自給式呼吸器。  
完全防護服。

**6. 漏出時の措置**

**人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置**

- 一般的措置 : 皮膚、眼との接触を避ける。  
適切な保護衣、手袋、眼または顔面用保護具を着用する。  
作業所の十分な換気を確保する。  
区域より退避させること。

**環境に対する注意事項**

- 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。  
排水溝や河川へ廃棄してはならない。

**封じ込め及び浄化の方法及び機材**

- 封じ込め方法 : 漏出物を回収すること。  
流出した物質は吸着剤で回収し、下水溝や水路への侵入を防止する。  
大量流出した場合は、砂や土で回収する。
- 浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
- 二次災害の防止策 : 漏えいした場合、着火源を除去すること。  
漏出物質により滑る危険がある。  
火花を発生させない工具を使用すること。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

- 安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。  
皮膚、眼との接触を避ける。  
個人用保護具を着用する。  
火気厳禁。  
皮膚および眼との接触を避けること。
- 衛生対策 : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
製品取扱い後には必ず手を洗う。

### 保管

- 安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。  
涼しいところに置くこと。  
火気厳禁。
- 技術的対策 : 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

## 8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。
- 保護具
- 呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。
- 手の保護具 : 適切な耐薬品性手袋を着用する。
- 眼の保護具 : 化学用ゴーグルまたは安全眼鏡。
- 皮膚及び身体の保護具 : 靴を含め帯電防止服の着用を推奨する
- 環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

## 9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体
- 外観 : 粘性液体
- 色 : 淡黄色
- 臭い : わずかな特異臭
- pH : データなし
- 融点 :  $\leq -15$  °C
- 凝固点 : データなし
- 沸点 : データなし
- 引火点 : 209 °C (COC)
- 自然発火点 : データなし
- 分解温度 : データなし
- 可燃性 : データなし
- 蒸気圧 : データなし
- 相対密度 : データなし
- 密度 : 1.002 g/cm<sup>3</sup> (70°C)

相対ガス密度	: データなし
溶解度	: 水: 水に可溶
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率:	: データなし
粒子特性	: データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下では危険な反応は知られていません。
避けるべき条件	: 混触危険物質との接触。
混触危険物質	: 酸化剤。アルカリ。
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

## 11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 分類できない
急性毒性 (経皮)	: 分類できない
急性毒性 (吸入)	: 区分に該当しない(分類対象外) (気体) 分類できない (蒸気) 分類できない (粉じん、ミスト)

ポリオキシエチレントリデシルエーテル (24938-91-8)	
LD50 経口 ラット	4.9 g/kg
LD50 経皮 ラット	> 2000 mg/kg

皮膚腐食性/刺激性 : 分類できない

ポリオキシエチレントリデシルエーテル (24938-91-8)	
皮膚腐食性/刺激性	ウサギ: 経皮投与 (C12AE9)、背部塗布; 15、20、100% (24時間閉鎖貼付) ⇒ 100%で軽~中等度の刺激、15、20%で軽度の刺激だが72時間後に回復、各種 AE のウサギ皮膚刺激試験 (希釈による刺激性の変化)、未希釈での刺激性は、中等度(moderately)~強度(severely)、1%では、微弱(minimally)~軽度(mildly)であり、0.1%では無刺激である。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 重篤な眼の損傷

ポリオキシエチレントリデシルエーテル (24938-91-8)	
眼に対する重篤な損傷又は刺激性	ウサギ: C12-18AE (2~20)、点眼濃度 20~100%、100%で軽~中等度の刺激、15、20%で軽度の刺激だが、72時間後に回復、C12AE (7)、点眼濃度 1%、10~100%、10%以上では刺激みられたが、1%では一過性 (~1週間) の刺激であった。

呼吸器感受性 : 分類できない

皮膚感受性 : 分類できない

ポリオキシエチレントリデシルエーテル (24938-91-8)	
皮膚感受性	C12AE (9)、モルモット、皮内へ3回/週、3週間の計9回、惹起: 2週間後結果: 感受性なし

## ダフニークールコンセントA

改訂日: 2021/01/21 バージョン: 1.00

生殖細胞変異原性 : 分類できない

ポリオキシエチレントリデシルエーテル (24938-91-8)	
生殖細胞変異原性	in vitro 試験 (復帰突然変異試験、Ames 試験、染色体異常試験、不定期 DNA 試験)、in vivo 試験 (マウス小核試験) で全て陰性。

発がん性 : 分類できない

ポリオキシエチレントリデシルエーテル (24938-91-8)	
発がん性	ラット: 経口投与(C12-13AE6.5 および C14-15AE7)・混餌投与; ~500 mg/kg (2年) ⇒発癌性は陰性。経皮投与 (C12~13AE6.5)・背部塗布; 5.0% (18ヶ月) ⇒発癌性は陰性。

生殖毒性 : 分類できない

ポリオキシエチレントリデシルエーテル (24938-91-8)	
生殖毒性	CERI・NITE の有害性評価書 No. 89 (2005) の記述、ラットの生殖毒性試験、催奇形性試験において生殖毒性影響がみられていない。

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 分類できない

誤えん有害性 : 分類できない

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

生態系 - 全般 : 水生生物に毒性。  
 水生環境有害性 短期 (急性) : 水生生物に毒性  
 水生環境有害性 長期 (慢性) : 分類できない

ポリオキシエチレントリデシルエーテル (24938-91-8)	
水生環境有害性 短期 (急性)	<EO 鎖長の影響> ヲダカ、48 時間 LC50 C12AE で EO (3) : 2.4mg /L、EO (8) : 3.5mg /L、EO (13) : 12 mg/L、EO (25) : 82mg/L (NITE、有害性評価書)
LC50 - 魚 [1]	0.48 mg/l (C12~15AE(7), Pimephales promelas)
EC50 - 甲殻類 [1]	0.83 mg/l
BCF - 魚 [1]	C12AE4、C12AE8 及び C12AE16 について、恋を用いた 72 時間の濃縮性試験が行われており、生物濃縮係数 (BCF) はそれぞれ 310、220 及び 4.3 であり、排せつの半減期はそれぞれ 27、70 及び 75 時間であった。この濃縮性試験での被験物質濃度は 0.2~0.6 mg/L であった。また、C14AE7 についてブルーギルを用いた濃縮性試験が被験物質濃度 0.02 または 0.2mg/L で行われており、全身に対する BCF は 700~800 であった。(NITE 有害性評価書)

### 残留性・分解性

ダフニークールコンセントA	
残留性・分解性	データなし
ポリオキシエチレントリデシルエーテルフォスフェート (9046-01-9)	
急速分解性でない	

## ダフニークールコンセントA

改訂日: 2021/01/21 バージョン: 1.00

ポリオキシエチレントリデシルエーテル (24938-91-8)	
急速分解性でない	
生分解性	好氣的、嫌氣的条件下で容易に生分解されるとの記述あり。(NITE、有害性評価書)

### 生体蓄積性

ダフニークールコンセントA	
生体蓄積性	データなし

ポリオキシエチレントリデシルエーテル (24938-91-8)	
BCF - 魚 [1]	C12AE4、C12AE8 及び C12AE16 について、恋を用いた 72 時間の濃縮性試験が行われており、生物濃縮係数 (BCF) はそれぞれ 310、220 及び 4.3 であり、排せつの半減期はそれぞれ 27、70 及び 75 時間であった。この濃縮性試験での被験物質濃度は 0.2~0.6 mg/L であった。また、C14AE7 についてブルーギルを用いた濃縮性試験が被験物質濃度 0.02 または 0.2mg/L で行われており、全身に対する BCF は 700~800 であった。(NITE 有害性評価書)

### 土壌中の移動性

ダフニークールコンセントA	
土壌中の移動性	データなし

### オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない  
 その他の有害な影響 : 追加情報なし

## 13. 廃棄上の注意

- 廃棄方法 : 内容物/容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。
- 残余廃棄物 : 許可を受けた人/許可を受けた廃棄物処理業者、またはその他の適切な廃棄物処理技術を用いて処理する。
- 汚染容器及び包装 : 容器の内容物を完全に除去してから廃棄する。  
許可を受けた人/許可を受けた廃棄物処理業者、またはその他の適切な廃棄物処理技術を用いて処理する。

## 14. 輸送上の注意

### 国際規制

国連勧告(UN RTDG)	海上輸送(IMDG)	航空輸送(IATA)
国連番号		
非該当	非該当	非該当
国連正式品名		
非該当	非該当	非該当
輸送危険物分類		
非該当	非該当	非該当

# ダフニークールコンセントA

改訂日: 2021/01/21 バージョン: 1.00

容器等級		
非該当	非該当	非該当
環境有害性		
非該当	非該当	非該当

海洋汚染物質 : 非該当

## 国内規制

陸上規制 : 消防法、労働安全衛生法、毒劇法等に定められている運送方法に従うこと。  
緊急時応急措置指針(ERG)番号 : 171  
その他の情報 : 補足情報なし

## 15. 適用法令

### 国内法令

化審法 : 優先評価化学物質（法第2条第5項）  
労働安全衛生法 : 非該当  
毒物及び劇物取締法 : 非該当  
消防法分類 : 第四類 第四石油類 水溶性「火気厳禁」危険等級 III  
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法) : 第1種指定化学物質（法第2条第2項、施行令第1条別表第1）  
ポリ（オキシエチレン）＝アルキルエーテル（アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。）（政令番号：407）（4.1%）  
船舶安全法 : 非該当  
航空法 : 非該当  
海洋汚染防止法 : ばら積み運送：未査定物質、個品運送；該当しない

### 政府インベントリリスト

アメリカ(TSCA) : 収載あり  
カナダ(DSL) : 収載あり  
オーストラリア(AICS) : 収載あり  
韓国(KECL) : 収載あり  
中国(IECSC) : 収載あり  
ニュージーランド(NZIoC) : 収載あり  
フィリピン(PICCS) : 収載あり  
台湾(TCSI) : 収載あり

輸出統計品目番号(HSコード) : 3402.11-900  
HSコードについて : 参考情報としてHSコードを記載していますが、解釈・用途等により他コードを適用可能な場合があります。輸出の際には、輸出者の責任において選択した上で税関の指示に従い適切に対応して下さい。

## 16. その他の情報



- 参考文献 : GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)(JIS Z7253:2019)。  
GHSに基づく化学品の分類方法(JIS Z7252:2019)。  
事業者向け GHS 分類ガイダンス(経済産業省)。  
日本化学工業協会 GHS 対応ガイドライン。  
製品評価技術基盤機構(NITE) GHS 分類データ。  
界面活性剤の GHS 対応 SDS 作成ガイド(日本界面活性剤工業会)
- その他の情報 : EU REACH 登録については弊社営業担当にお問い合わせ願います。  
韓国に輸入する際は化学物質の登録及び評価に関する法律(K-REACH)に基づき登録が必要になる場合があります。詳しくは弊社営業担当にお問合せ願います。  
台湾インベントリー(TCSI)登録あるいは準拠物質を台湾に輸入する際に 100 kg/年の量を超える場合(混合物の場合は各成分毎の量)は輸入者による第1段階登録が必要です。

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではありません。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負いません。当該安全データシートは本製品にのみ使用するべきであり、本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがあります。